

桐朋学園大学院大学 生成 AI の利用に関するガイドライン

生成 AI が急速に普及しています。生成 AI は強力なツールですが、適切な使い方と注意が必要です。以下の内容をよく理解したうえで、適切に使用してください。

大原則：生成 AI の利用を禁止しませんが、教員の指示に従ってください。

生成 AI は、創造的な文書作成やアイデアの発展に役立つ可能性があります。そのため、基本的には利用を禁止しません。しかし、その効果は授業によってさまざまです。生成 AI の助けを借りることによって、より良い学修効果が期待できるものもあれば、その授業が目標としているスキルの習得を妨げる場合も考えられます。授業や研究において生成 AI を利用する場合は、担当の教員の指示に必ず従ってください。教員の許可なしに使用することは避けてください。利用にあたっては、以下の点も留意してください。

1) 個人情報や機密情報の記入に注意

生成 AI は、入力された情報を学習するため、漏洩のリスクがあります。絶対に個人情報や機密情報を生成 AI に入力しないでください。

2) 生成された文章の確認

生成 AI によって作成された文章は、常に正確であるとは限りません。作成した文章は、自分自身で内容を確認することが重要です。

3) レポート、論文、曲目解説等へのコピー使用の禁止

生成 AI で作成した文章を、自分で調べた、あるいは考えたかのように、そのままコピーしてレポートや論文、曲目解説等の中で使用することを禁止します。利用する場合には、引用符等を使用して、AI を使用した部分を明らかにしてください。AI を使用した場合の出典の記載のしかたについては、担当の先生の指示に従ってください。

4) 著作権侵害等のリスク

生成 AI が著作権を侵害する可能性が指摘されています。利用にあたっては、この点にも十分注意してください。

*このガイドラインは、生成 AI の変化やその利用に対する社会的コンセンサスの動向、文部科学省のガイドラインの変更等に伴い、適宜アップデートしていきます。

2023 年 11 月

桐朋学園大学院大学 学長 辰巳 明子